

本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修（在宅版）（E-FIELD HOME）研修のご案内

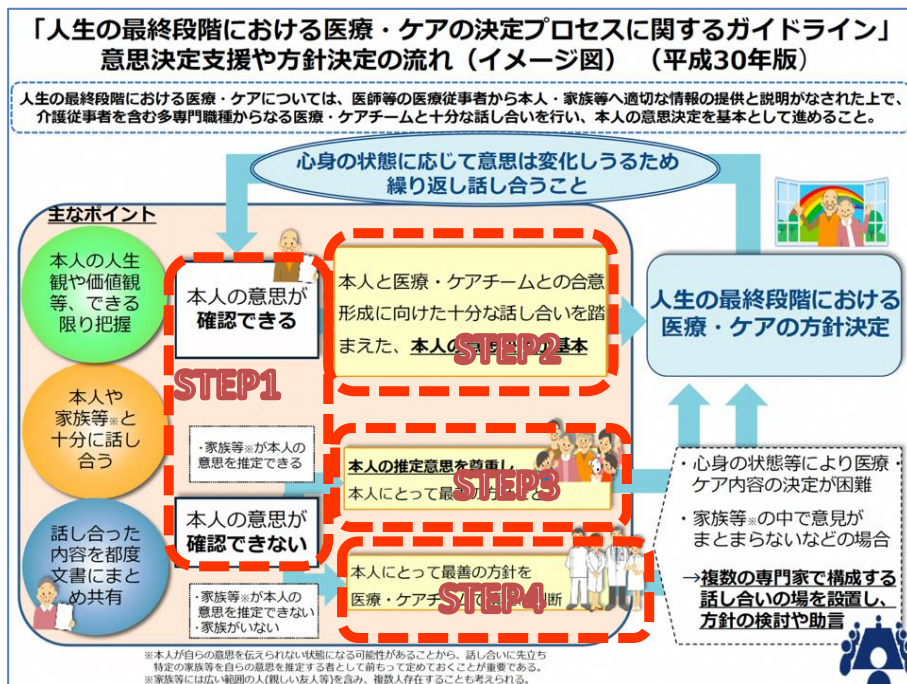
1. 研修の目的

- 1) 在宅・介護施設等の医療・ケア従事者及び病院で患者の療養場所の選択や地域連携に関わる医療・ケア従事者が、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を理解し実践できる
- 2) 意思決定、およびその支援に必要な知識を習得する
 普段の暮らしに関わる中で、本人の選好や価値観を知り、それを共有し、医療やケアに反映すること、また本人が意思決定の場面で意思表明できない場合でも、これまでの話し合いを踏まえて家族等と共に意思を推定、本人の意向を反映した医療やケアを提案できるようになる
- 3) 日常臨床・ケアの中で、ご本人と共に ACP（人生会議）を積み重ねていくことができる
- 4) 家族等がご本人の最善・利益を考えられるよう相談・支援ができる
 どのような生活を送りたいのか、これから先をどう生きたいのかを共に考えるプロセスを重視。医療はあくまでその一部であり、医療の選択や療養場所の選択だけが目的ではないことを理解する

◎なお、この研修会は、国の研修会と同じ研修会として認証されています。

2. 研修の構成（E-field 本体の研修構成を踏襲）研修計画は別紙参照

- ◆ インTRODakション：ガイドラインに基づいた意思決定
 - ◆ Step 1：本人の意思決定する力を考える
 - ◆ Step 2：本人の意思の確認ができる場合の進め方
 →本人と医療・ケアチームとの合意形成に向けた十分な話し合いを踏まえた、本人の意思決定が基本
 - ◆ Step 3：本人の意思が確認できない場合
 本人の推定意思を尊重し、本人にとって最善の方針を取る
 - ◆ Step 4：本人の意思が確認できない場合
 本人にとっての最善の方針を医療・ケアチームで慎重に判断
- 【事前 Video 学習】 臨床における倫理の基礎（暮らしの場編）



3. 研修の対象者

在宅・高齢者施設等における医療やケアに携わる医療・介護多職種

病院で地域連携に関わる看護師・社会福祉士等、緩和ケアチームや栄養サポートチーム、リハビリテーションチームなどに携わる多職種

4. 当該プログラムの特徴

病院セッティングではなく、生活の場、暮らしの場でのガイドライン活用、および ACP（人生会議）に関する相談・支援ができる人材育成にフォーカスする。併せて、患者を中心に包括的・継続的にケアを推進していくチームづくりを担う人材の育成を行う。

5. 研修会講師・ファシリテーター（別紙に再掲）

* 講師は、E-FIELD HOME 厚生労働省研修会 タスクフォースの先生方

山岸 暁美 先生（慶應義塾大学医学部公衆衛生学教室、一社）コミュニティヘルス研究機構）

宇都宮 宏子 先生（宇都宮宏子オフィス）

川口 篤也 先生（道南勤医協函館稜北病院）

佐々木 淳 先生（医療法人社団 悠翔会）

古屋 聡 先生（山梨市立牧丘病院）

加藤 忠相 先生（株式会社あおいけあ）

* ファシリテーターは、指導者研修を修了した県内外のファシリテーターの先生方

6. 受講にあたっての留意事項

1) 研修参加者について

当日は対面で集合研修を行います。COVID-19 の感染状況に応じて Web 開催といたします。

なお、離島や施設の状況で対面での研修が難しい方につきましては、Web での受講も可能といたします。Web での参加の場合は、必ず、個別での受講になります。

- ・カメラ付きの PC での Web 環境が整えられることが必須です。
- ・同じ施設で受講される場合は、一人ずつ個別の部屋で受講できるようにしてください。

2) 研修方法について（Web でご参加の方）

- ・参加者には ZOOM の事前のトレーニングの機会を設けるようにします。
- ・事前アンケート、事前の動画視聴（臨床における倫理の基礎（暮らしの場編）を修了しなければ、受講できないシステムになっています。（受講決定と同時にご案内いたします）

【 研修会の日程及び対象・申し込み方法について 】

1) 令和 4 年 11 月 6 日（日） 9 時～17 時（8 時 30 分受付、8 時 50 分オリエンテーション）

2) 研修方法：対面（会場：相良病院 11 階はくあいホール）及び Web のハイブリッド形式

3) 参加対象者：上記 3 に該当する者

4) 募集人数：総数 60 名程度（対面 40 名、Web20 名）

5) 申し込み方法：

①別紙申込用紙に必要事項記載の上、添付のファックス用紙で申し込み

②インターネットでの申し込み

以下のアドレスか QR コードから申し込み下さい。

<https://jp.surveymonkey.com/r/H2BJPL9>

6) 申し込み締め切り：10 月 20 日（木） 17 時

7) 参加可否について：10 月 21 日（金）までに連絡いたします。

8) 受講料：無料



E-FIELD HOME 研修計画 (タイムテーブル)

開始	終了	時間	プログラム	主旨、構成内容	
8:15	9:00			受付	
9:00	9:15	15	イントロダクション	事業概要・目的の説明 講師・ファシリテーター紹介	
9:15	9:25	10	ガイドラインに基づいた意思決定(総論)	講義 ガイドラインの内容確認	
9:25	10:40	75	Step 1 本人の意思決定する力を考える	9:25~ (15分)	講義
				9:40~ (5分)	アイスブレイキング
				9:45~ (20分)	グループワーク
				10:05~ (20分)	全体共有
				10:25~ (15分)	まとめ
10:40	10:50	10	休憩		
10:50	12:20	90	Step 2 本人の意思の確認ができる場合の進め方	10:55~ (30分)	講義
				11:25~ (35分)	グループワーク
				11:55~ (15分)	全体共有
				12:10~ (10分)	まとめ
12:20	12:30	10	質疑応答	STEP 1・2に関する質疑応答	
12:30	13:15	45	昼食		
13:15	14:40	85	Step 3 本人の意思を推定する	13:15~ (20分)	講義
				13:35~ (10分)	動画
				13:45~ (20分)	配役決定・個人ワーク (5分) ロールプレイ (15分)
				14:05~ (15分)	グループ内まとめ
				14:20~ (10分)	全体共有
				14:30~ (10分)	まとめ
14:40	14:50	10	休憩		
14:50	16:05	75	STEP4 本人にとって最善の方針について合意する	14:50~ (20分)	講義
				15:10~ (30分)	グループワーク
				15:40~ (20分)	全体共有
				16:00~ (5分)	まとめ
16:05	16:20	15	質疑応答	STEP3・4に関する質疑応答	
16:20	16:40	20	振り返り	グループワーク 研修の感想、明日からの具体的な行動を共有	
16:40	16:55	15	まとめ	講義	
16:55	17:00	5	事務連絡	事後アンケートの説明	

お問合せ先：社会医療法人博愛会 相良病院 福本
相良病院ダイヤルイン (電話：099 - 222-7116 内線 1620)

(別紙) 研修会講師及びファシリテーター氏名

研修運営責任者 社会医療法人博愛会相良病院 顧問 江口恵子 (E-FIELD HOME 指導者)

講師及びファシリテーター(E-FIELD HOME タスクフォース)

山岸 暁美 先生 (一般社団法人 コミュニティヘルス研究機構)

宇都宮 宏子 先生 (宇都宮宏子オフィス)

川口 篤也 先生 (道南勤医協函館稜北病院)

佐々木 淳 先生 (医療法人社団 悠翔会)

古屋 聡 先生 (山梨市立牧丘病院)

加藤 忠相 先生 (株式会社あおいけあ)

ファシリテーター (E-FIELD HOME 指導者)

柳 正和 先生 (霧島市立医師会医療センター 医師)

塩満多華子 先生 (鹿児島市立病院 看護師)

門岡 康弘 先生 (熊本大学大学院 生命科学研究部生命倫理学講座 医師)

松崎 勉 先生 (国立病院機構鹿児島医療センター 医師)

原口 優清 先生 (鹿児島県鹿屋医療センター 医師)

浜田 努 先生 (きいれ浜田クリニック 医師)

能勢 佳子 先生 (肝付町包括支援センター 保健師)

有島 みつる先生 (社会医療法人博愛会相良病院 看護師)